

奴国なこくかわらばん

第三号
令和三年十月十三日

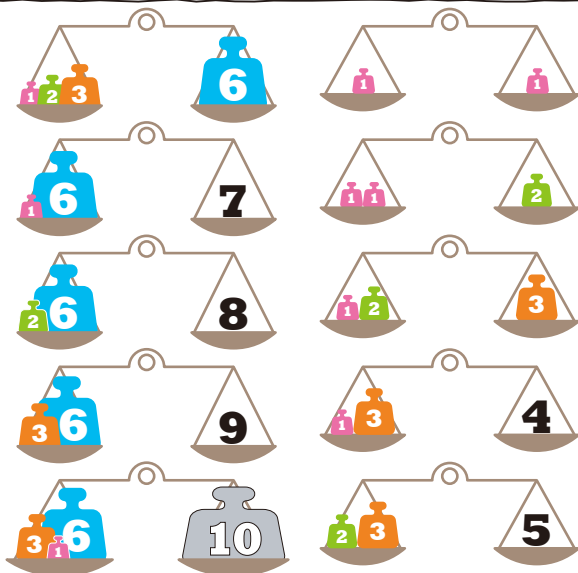
昨年度に続き弥生時代の権けん（分銅）が新たに発見され、新聞などでも取り上げられました。
今年度夏に行った須玖岡本遺跡の確認調査の報告をいたします。

新発見と弥生時代の十進法

昨年末に全国紙やテレビなどで大きく報じられた須玖遺跡群の権（分銅）。今年は全国初である10倍権・30倍権が新たに発見され、合計10点になりました。



▲須玖遺跡群の権



▲十進法の図 上のおもりのように、1・2・3・6倍があれば10倍まで、10・20・30・60倍があれば100倍まで効率よく重さをはかることができます。

権は、物の重さをはかるときに使うおもりで、須玖岡本遺跡およびその周辺の青銅器生産遺跡で発見されました。重さの基準は韓国で見られたものと同じ約11・4gであり、青銅器生産技術とともに朝鮮半島から「はかり（計量技術）」が伝わったと考えられます。
1?・3・6・10・20・30倍があり、権の組み合わせ方から、須玖遺跡群の弥生人が十進法を使用した可能性を示す重要な資料です。

話題の権がやってくる!

今年の夏に企画展「発見!! 弥生時代の権」で、新発見の10倍・30倍権を中心に須玖遺跡群や福岡県内・県外の権などを展示する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令により開催中止となりました。

しかし、今月からの宣言解除により、市民のみなさまに広く発信したいと思い、資料館の外で出前展示を行うことになりました。

10倍・30倍権をふくめた須玖遺跡群出土の権を展示しますので、ぜひご覧ください!!

出前「発見!! 須玖遺跡群のおもり」展示

会期…10月27日（水）～12月24日（金）

場所…春日市役所1階市民ホール 歴史コーナー

開庁時間…8時30分～午後5時

（土曜・日曜日、祝日は休み）

市役所で待ってるよ



須玖犬 スグちゃん

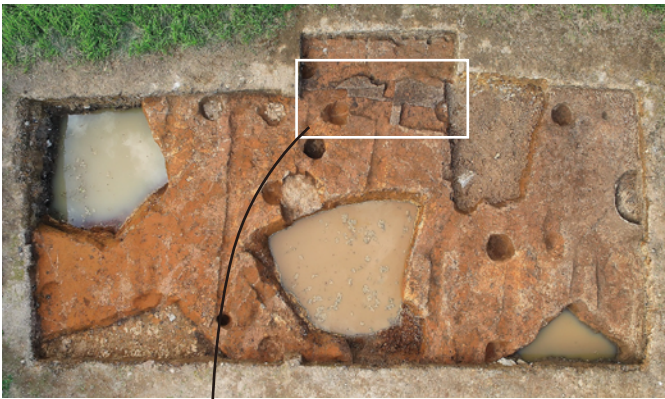
【問い合わせ先】春日市奴国の丘歴史資料館
Tel 092 (501) 1144
Fax 092 (573) 1077

須玖岡本遺跡岡本地区25次調査

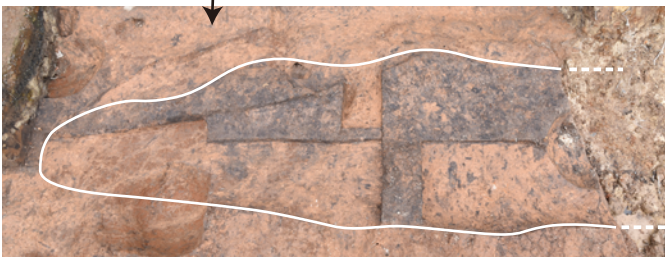
昨年度、熊野神社北西側で発掘した同遺跡岡本地区23次調査では、甕棺墓は見つかりませんでした。弥生時代中期の住居跡から青銅器鋳型の破片が出ました。

青銅器は当時の最先端の技術で作られるため、鋳型は他地域では殆ど出ず、奴国の王都須玖岡本遺跡の卓越性を再認識する発見になりました。今回の25次調査は、23次調査地の西側、一段下がった場所になります。発掘調査は行われたことはなく、一昨年度に、地中レーダー探査を行い、数ヶ所に穴が掘られた反応がありました。

◀ 岡本地区25次調査



◀ 1号土坑



▲ 岡本地区 25 次調査と盤石地区 8 次調査

甕棺墓の可能性を考え、発掘調査を行ったところ、そこには穴はありませんでしたが、現代の瓦などを捨てた穴だと分かりました。また、本来の地形から数十cmは削られていると判断されました。このため遺跡は殆ど確認できず、北側に検出した2・5×0・9mの穴（1号土坑）くらいしかありませんでした。

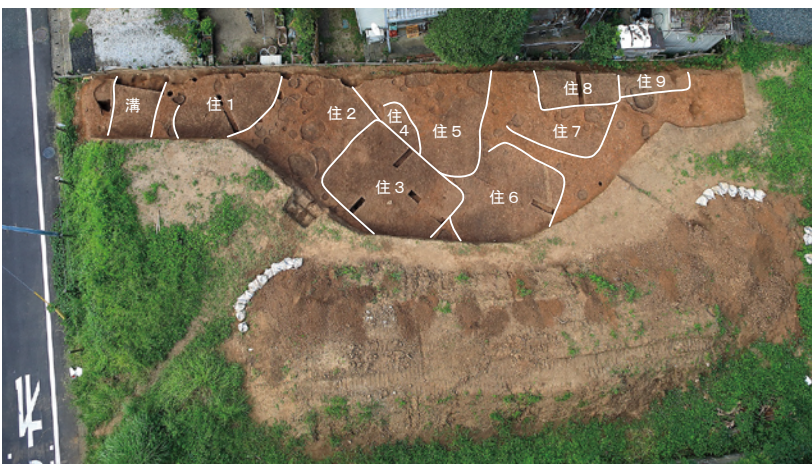
この穴は、日常生活に関連するもので、お墓に関連するものではありませんでした。このことから、須玖岡本王墓から南側には、墓地は広がっていない可能性が考えられます。

須玖岡本遺跡盤石地区8次調査

岡本地区23次調査の道路を挟んだ東側での調査です。北側法面の工事を行うために、どのような遺跡があるのかを確認しました。

上面で確認することを目的としたため、小規模な発掘でしたが、弥生時代の住居跡9軒などを検出しました。

鋳型の破片なども出たことから、岡本地区23次調査同様、この一帯で青銅器生産が行われたことを知ることができます。



▲ 盤石地区 8 次調査